

まきのほら

教育委員会だより

教育委員会表彰

～昨年各分野で活躍した方々が表彰されました～

牧之原市教育委員会では、学術やスポーツ等で功績のあったみなさんを「牧之原市教育委員会表彰」、「牧之原市少年少女ノーベル賞」として表彰しています。受賞者は次のとおりです。

受賞者の皆さん

おめでとうございます

【牧之原市少年少女ノーベル賞】[3名] (敬称略)

- 石橋佳奈(地頭方小3年) 全国書道コンクール 金賞
- 小笠原雄也(地頭方小5年) 全国柔道大会 第3位
- 田久 幸(磐田西高2年) 全国剣道大会団体 ベスト8

【教育委員会表彰(個人)】[33名] (敬称略)

- 小柳津創太(相良小1年) 県書道コンクール 金賞
- 波多野結美(細江小2年) 県ポスターコンクール 優秀賞
- 加藤真鈴(細江小3年) 県書道コンクール 特別賞
- 根来春奈(細江小5年) 県席書コンクール 最優秀賞
- 北 健介(細江小6年) 県科学コンクール 努力賞
- 中村文彦(細江小6年) 県ポスターコンクール 優秀賞
- 西谷舞子(細江小6年) 県席書コンクール 最優秀賞
- 中田 綾(勝間田小6年) 県デザインコンクール 優秀賞
- 加藤順子(榛原中3年) 県書道コンクール 金賞
- 榛葉涼介(榛原中3年) 県中体連剣道男子個人 第3位
- 荻 夏希(榛原中3年) 県中体連剣道女子個人 第3位
- 寺田有里(相良高2年) 作文コンテスト 最優秀賞
- 岡本 淳(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第1位
- 森 好史(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第1位
- 鈴木優斗(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第2位
- 鈴木祐太(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第3位
- 杉田佳奈(相良高2年) 県高体連ヨット競技 第2位
- 森木一樹(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第1位
- 池村成申(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第2位
- 岩倉明日香(相良高2年) 県新人ヨット競技大会 第1位
- 田中江利子(榛高定時制1年) 県卓球大会 優勝
- 横山 聖(榛高定時制3年) 県バドミントン大会 優勝
- 良知克彦(榛高定時制4年) 県バドミントン大会 準優勝
- 山本奈津木(吉田高1年) 県高文祭書道部門 最優秀賞
- 山崎菜津美(大井川高2年) 県高校吹奏楽コンテスト グランプリ
- 中西琴美(大井川高2年) 県高校吹奏楽コンテスト グランプリ
- 井上咲耶(大井川高3年) 県高校吹奏楽コンテスト グランプリ
- 池ヶ谷教美(藤枝明誠高1年) 県高校囲碁大会 優勝
- 世良昌浩(藤枝明誠高2年) 東海高体連バスケット大会 優勝
- 井上 勇(一般) 県グラウンドゴルフ大会 第2位
- 村松美知代(一般) 県グラウンドゴルフ大会 第2位
- 高橋義三(一般) 県グラウンドゴルフ大会 第3位
- 松浦富浩(一般) 県バウンディング大会 第1位

表彰を受ける小笠原さん



【教育委員会表彰(団体)】[14団体]

- 細江小学校すこやか学級 県体力アップコンテスト 第1位
- 勝間田小学校2年生 県体力アップコンテスト 第1位
- 相良中学校
女子バレーボール部 県新人バレーボール大会 第3位
- 相良中学校野球部 県大会 第3位
- 榛原中学校剣道部男子 東海大会団体戦 第3位
- 榛原中学校
女子サッカー部 中体連女子サッカー 第1位
- 御前崎中学校剣道部男子 県剣道大会 第3位
- 榛原高校郷土史研究部 県高文祭発表大会 最優秀賞
- 榛原高校放送部 県放送コンテスト 第3位
- 榛原高校
アーチェリー一部女子 県新人戦団体 第3位
- 榛原高校家庭部 全国パッチワークコンテスト グランプリ
- 榛原高校定時制卓球部 県大会女子団体戦 第1位
- 相良スワローズ
野球スポーツ少年団 県大会 第3位
- 榛原クラブ 県小学生ソフトボール大会 第2位

※「牧之原市教育委員会表彰」は県大会等で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

※「牧之原市少年少女ノーベル賞」は20歳以下で、全国で優秀な成績を収めた方々を表彰しています。

安全・安心の学校づくり～進む！耐震化～



牧之原中学校など3校・1園の耐震補強工事を行います！

国（文部科学省）の平成20年度第1次補正予算により、牧之原市内の5棟（相良中学校格技場、榛原中学校武道場、牧之原中学校校舎棟、相良幼稚園保育室棟・遊戯室棟）の耐震補強工事について、「安全・安心な学校づくり交付金」の交付が決定しました。この交付金は、耐震補強工事等の基準額の最大半額を、国（文部科学省）が牧之原市に財政援助として交付するものです。

牧之原市ではこの交付金を積極的に活用し、平成21年中に上記5棟の耐震化を完了する予定です。

保育園についても、菅山、萩間、牧之原保育園の耐震補強工事が完了し、移転新築のおおぞら、静波保育園も耐震性を備えた建物が完成しました。来年度は、勝間田保育園の耐震補強工事と細江保育園の移転新築工事が行われ、耐震性を備えた建物になる予定です。

オペレッタ「地球の子どもたちへ」4年生児童
温かな感動と拍手が耐震化された体育館にわきあがりました。牧之原市は、子どもたちのために、耐震化を積極的に進めます。



▲平成20年11月18日、体育館耐震補強工事完成を祝う会～勝間田小学校 体育館～

■国民文化祭・しずおか2009■

塩の道フェスティバル

～「塩の道」文化 よみがえれ・今・この時に～

国民文化祭は、国内最大の文化の祭典で、昭和61年に東京都で第1回が開催されました。その後、各都道府県で毎年、会場を持ち回りで地域の特色を生かして開催されてきました。

第24回が静岡県で開催となり、平成21年10月24日から11月8日まで16日間にわたり、県内各地で文化振興を図るための事業が展開されます。

塩の道ウォーク（10月30日）
菊川市から牧之原市までの塩の道を歩きます。
塩づくり体験（10月31日）
塩づくり体験施設「茶々塩屋敷」で、昔ながらの塩づくりを行います。
郷土芸能の祭典（11月1日）
相良総合センター「い〜ら」を会場にして、塩の道沿線の伝



使いやすく便利に!!
図書館電算化
相良・榛原図書館で完了



牧之原市立相良図書館・榛原図書館は、平成20年度事業として図書管理システムを導入しました。

電算化に当たり、蔵書約41,000冊のデータ登録や、バーコードラベル、背ラベル貼りなどの作業を行い、これらの作業には、職員の他、広報の募集で集まってくれた、各館10名ほどの図書ボランティアが大きな力となって活躍してくれました。

休館の間、皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、各図書館は館内の配置換えなども行い、ミニリニューアル開館しました。図書の検索や貸出などが、簡単で、より早く、便利になりました。

小さくても、利用しやすく親しみのある図書館になるように、ボランティアの皆さんとともに頑張っていますので、皆さんも一層の御利用をお願いします。



読みたい本が、
タッチパネルで
簡単に探せるよ！

牧之原市は塩の道街道文化をテーマに開催します。

統芸能の上演、特産品や工芸品の販売、塩の道に関する資料展示を行います。

- 午前の部 ■開会式 塩の道文化討論会
- 午後の部 ■伝統芸能の上演

長野県や県内北遠の民俗芸能ほか

問い合わせ：芸術文化室 ☎52-5544

いきいき活動 グループ紹介 2

三歳児家庭教育学級託児ボランティア

子育て応援団

忙しいパパママを応援します

牧之原市では、家庭教育について、親自身が学ぶことにより子育てに役立つ機会となるよう、家庭教育学級が開かれています。

私たちは、親たちが落ち着いて学習できるよう、子ども（三歳児）の託児を行うボランティアグループです。平成20年度は22人が登録し、子育てにゆとりのできた親たちが、恩返しや感謝の気持ちを込めながら活動に参加しています。

主な活動は、月ごとの学習会での託児や補助、子ども達の安全確保や救急法の研修、他地域で活動するボランティアとの交流です。

今後もこの学習が計画的・継続的かつ集団的に行えるよう、私たちも楽しみながら応援していきたいと思っています。

（代表 鈴木敏子）



【託児のようす】

給食センターからのお知らせ ～給食業務の一部民間委託について～

平成21年4月から学校給食業務の一部を民間委託します。委託する調理場は、相良地区の学校給食センター及び単独調理場4校です。委託する業務は、調理業務・配送業務・洗浄業務等で、献立の作成や食材の発注購入・食育指導は、これまでどおり教育委員会が行います。

【④・⑦・⑨（●部分）が、民間業者に委託する業務です】

- ①献立の作成 ○栄養士が季節や栄養バランスなどを考え献立を作成
- ②食材料の発注 ○栄養士が献立をもとに新鮮で安全な食材料を購入
- ③食材料の検品 ○栄養士が納品された食材料の鮮度、品質量目などを検品
- ④調理作業 ●安全衛生に十分留意し、調理場の施設・設備を使って調理
- ⑤調理の検査 ○栄養士が味付けや加熱具合など調理の出来映えを確認

委託先：株式会社 魚国総本社



- ⑥検査 ○学校長などが出来上がった給食を実際に食べて確認
- ⑦配缶・運搬 ●委託業者が料理や食器をコンテナにより各学校（園）へ配缶・運搬及び回収
- ⑧給食指導 ○教員や栄養士が給食時間などに正しい食習慣、食事マナーなどを指導
- ⑨洗浄・清掃 ●食器や調理器具を洗浄・消毒・保管及び施設の清掃

イン
フ
オ
メ
ー
シ
ョ
ン

学校施設整備等の検討をはじめました！

2月26日、第1回牧之原市学校施設整備等検討委員会が開催されました。この会議は、市内小中学校の施設整備や適正配置、特色ある学校づくりについて研究・協議するものです。第1回目の会議では、委員長に静岡産業大学の野崎耕一教授が委員長に指名され、その他に16人の方々が委員に委嘱されました。今後、22年3月まで1年をかけて様々な課題について、協議を行います。

牧之原市の民話伝説

「波っ子」を発行

昔話は、郷土を学ぶ貴重な財産です

市内には、地域の人々によって語り継がれた民話や伝説などの昔話が多くあります。

これら地域に残る昔話を榛原民話収集グループの皆さんが集め、1冊の本にまとめました。

昔話には、この地に暮らした昔の人々の思いや戒めが私たちへのメッセージとして込められており、貴重な財産です。大切に守っていき、郷土の素晴らしさを語り継いでいきたいものです。

「波っ子」は、榛原文化センター、相良史料館等で、1冊1,000円で販売しています。

問い合わせ：芸術文化室 ☎52-5544





わが校のじまん

市内の小学校と中学校の『じまん』を毎号、紹介していきます。お楽しみに！



静岡県JRC大会で発表



仲良し班でも切り干しづくり

片浜小学校 「脈々と続くJRC(青少年赤十字)活動」

本校は、昭和 41 年に J R C に加盟し、40 年以上の歴史と実践を積み重ねてきました。現在児童数は 60 名という小さな学校ですが、「気づき・考え・実行する」という活動目標をもとに「体を動かし、進んで行く」を大切にしてきました。そして、昨年の5月25日グランシップで行われた第48回静岡県青少年赤十字大会で、5・6年生児童全員が本校の実践を発表しました。本校の J R C 活動の基盤となっているのは、ペアで毎週水曜日に行う V S (ボランティアサービス) 活動、J R C 委員

会が呼びかける一五(いちご)募金、1年生から6年生までが一緒になって縦割りグループで活動する、仲良しあそびや海岸清掃などです。

子どもたちはこれらの活動から多くのことを学び、学校の伝統・文化となっていくます。そして、これからの社会を生きる子どもたちにとって、J R C 精神を生かした教育活動を通して体験したことが、自らを支え、地域の仲間と共にさらなる可能性を求めていく姿につながっていくことを願っています。

勝間田小学校 「保護者・地域との連携」をすすめ、「共にキラリ輝く」勝間田っ子を育む

学校教育目標「かしこさ ありがたさ しなやかさ」の実現に向けて、本年度は「共にキラリ輝く子」を目指し、「保護者・地域との連携」を推進しています。年間「いつでも授業参観日」として学校を公開するとともに、「家族ふれあい参観」を開催し、おじいちゃん、おばあちゃんにも来てもらい、子供たちの授業に参画していただいています。

さらに、各学年の授業へはふるさと先生(地域の方・保護者ボランティア)として学習のお手伝いをしていただ



「ボランティアによる読み聞かせ」

「家族ふれあい参観」



たり、平成 13 年度から継続している年 3 回の「ふるさと自慢」では、地域のその道に秀でた方から、児童に向けて興味深いお話を伺う機会も設けています。また、毎週木曜日には、朝の読み聞かせに大勢のボランティアの方々がお見えくださっています。

2月の「勝間田っ子すこやか談話会」では、学校と共に地域での教育力を一層高めようということで「子どものよい習慣づくり」について話し合いました。こうした保護者・地域との連携の機会に感謝するとともに、さらなる児童への支援をお願いしたいと考えています。

〈編集後記〉 春は別れと出会いの季節です。幼稚園、保育園、小学校そして中学校の卒業式に参加させていただきました。子どもたちが成長を遂げて旅立つ場面は、とても感動的でした。新しい場で、新たな出会いの中で、一人ひとりが成長できることを祈っています。

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください
教育委員会だより編集委員会
電話：53-2642 FAX：53-2657

〒421-0592 牧之原市相良 275
E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp